

2019年7月1日

消化器肝臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 C型慢性肝炎の直接作用型抗ウイルス治療における肝線維化マーカーについての検討

《研究機関名》 関西医科大学総合医療センター

《研究責任者》 消化器肝臓内科 講師 村田 美樹

《研究の目的》 C型慢性肝炎患者さんの直接作用型抗ウイルス治療が肝臓の線維化にどのような効果をもたらすかを検討するため

《研究の方法》

●対象となる患者さん

C型慢性肝炎患者さんで、2014年9月1日から2019年5月31日までの間に直接作用型抗ウイルス治療による治療を開始した方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査データ（血算・生化学・腫瘍マーカー・線維化マーカー）、画像検査データ（腹部超音波・腹部CT・腹部MRI）

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《個人情報について》

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

〒570-8506 大阪府守口市文園町10-15

電話：06-6992-1001 FAX：06-6997-5490

関西医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 研究責任医師：講師 村田 美樹